

平成21年度日本農業気象学会東北支部大会&農業気象研究会プログラム
会場：秋田県立大学秋田キャンパス

11月7日(土)

1. 東北支部役員会 (13:30~14:00) : 大学院棟 M109(セミナー室 2)
2. 支部会シンポジウム&農業気象研究会(14:00~17:00) : 大学院棟 M216(大講義室)
「温暖化する東北でめざす作物生産の安定と向上」
司会進行：鮫島良次 (東北農業研究センター)

(1) 開会の挨拶

児嶋 清 (東北農業研究センター)

(2) 東北における作物生産力の向上に向けて(14:05~14:35)

荒川市郎 (福島県農業総合センター)

(3) 気候モデルデータの紹介ー東北の気候特徴の具体的なイメージを示す
シナリオとして(14:35~15:00)

菅野洋光 (東北農研センター)

コメント「温暖化予測の不確定性」(15:00~15:15)

渡邊 明 (福島大学)

休憩(15:15~15:30)

(4) 東北における温暖化関連研究の紹介

「青森県におけるリンゴ栽培の温暖化対策」(15:30~16:00)

今村 友彦 (青森県産業技術センターりんご研究所)

「近年の気候変動に対応した大豆の安定・多収栽培」(16:00~16:30)

松波寿典 (秋田県農林水産技術センター農業試験場)

(5) 総合討論(16:30~17:00)

鮫島良次 (東北農研センター)

18:00~ 情報交換会 (秋田ビューホテル)

情報交換会出席者は、秋田駅まで秋田県立大の公用車をご利用ください (定員8名)

※シンポジウム講演者の方は、当日、発表要旨を30部配付してください。作成にあたっては添付の講演要旨執筆要領をご参照いただき、2ページ以上にさせていただけると幸いです。発表要旨は後日支部会誌に掲載します。

8日(日)

一般研究発表(9:00～11:30)：大学院棟 M216(大講義室)

座長 小峰正史 (9:00～10:15)

1) 連作畑における土壌線虫の種類と密度

○皆川秀夫・山本奈穂子・井上達博・田中勝千(北里大学獣医学部)

2) 低温が稲作の生育および光合成特性に及ぼす影響

皆川秀夫・○岩崎 悠・○大浦 良・田中勝千(北里大学獣医学部)

3) 天気図、アメダスからみた三戸の降雪

多田 久

4) 水稻分げつ期の気温経過からみた「あきたこまち」の収量への影響

○佐藤雄幸・金和裕・宮川英雄(秋田県農林水産技術センター農業試験場)

5) 2009年の気象経過からみた大豆生育の特徴

○佐藤健介・松波寿典・佐藤雄幸(秋田県農林水産技術センター農業試験場)

座長 伊藤大雄 (10:15～11:30)

6) イネ穂分化における基本栄養生長相の評価

○岡田益己・塩見泰平(岩手大学農学部)

7) 霜害低減のための温度管理システムの開発

渡邊 明(福島大学理工学群)

8) 過去データに見られるダイズ生育への温度影響

鮫島良次(東北農業研究センター)

9) 気温メッシュ情報を用いた東北地方の作柄表示地帯別の水稻の出穂期予測

○川方俊和、菅野洋光(東北農業研究センター)

10) ハヶ岳南麓で観測される高標高斜面温暖帯について

田中博春(東北農業研究センター)

東北支部総会(11:30～12:00)：大学院棟大講義室(M216)

※発表時間 10 分、質疑応答 5 分でお願いします。

※当日、発表要旨を 30 部配布してください。作成にあたっては添付の要旨執筆要領をご参照ください。なお、ページ数は多くても構いません。発表要旨は後日支部会誌に掲載します。

交通のご案内

秋田駅より JR 奥羽線をご利用ください。追分駅より徒歩 20 分ですが、駅前よりタクシーも利用可能です。

11 月 7 日時刻表

秋田発	追分着 (¥230)
11:11	11:25
11:16	11:36
12:16	12:31
12:53	13:11
13:12	13:28
13:48	14:06

11 月 8 日時刻表

朝	秋田発	追分着
	7:33	7:48
	7:55	8:18
	8:34	8:55

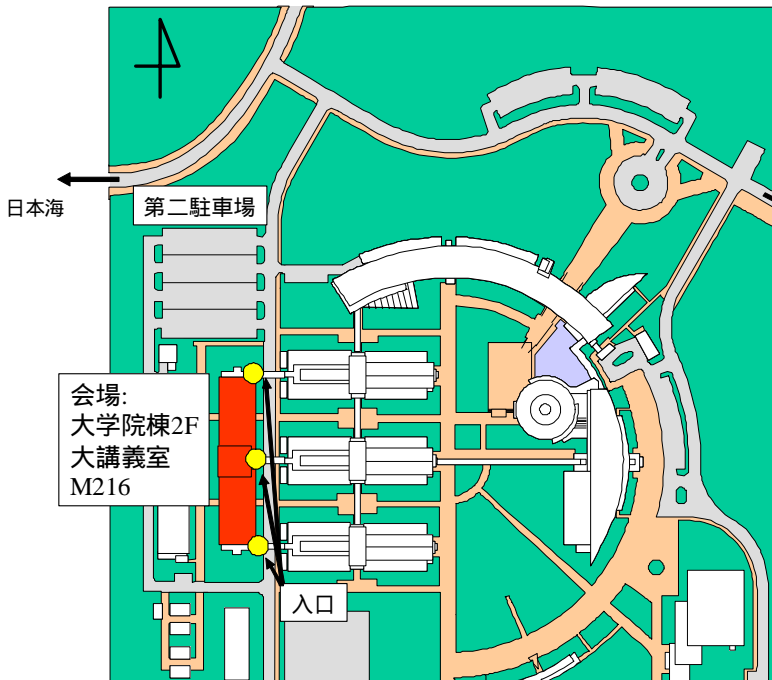
昼	追分発	秋田着
	12:05	12:22
	13:14	13:31
	13:38	13:52
	14:06	14:23
	14:44	14:58

※秋田駅から直接ですと、タクシーの場合 5000～6000 円かかります。駅前発のバスの場合
は約 40 分位かかり、本数が少ないので、やめて置いた方が良いと思われます。

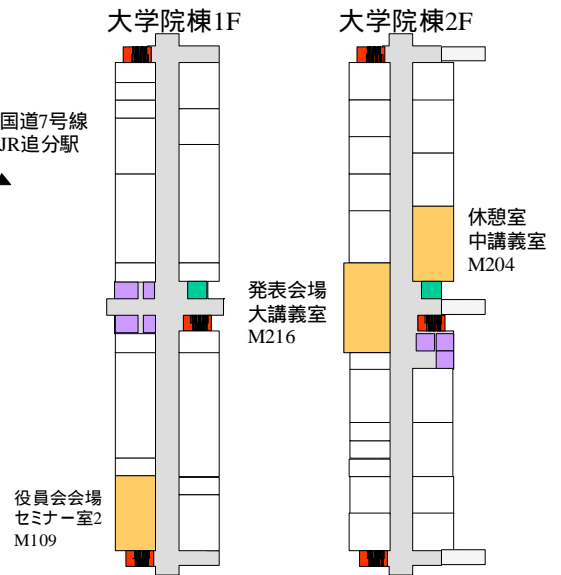
平成 21 年度日本農業気象学会東北支部会会場案内

- 1 開催日 2009 年 11 月 7 日(土)～8 日(日)
- 2 会場 秋田県立大学秋田キャンパス
010-0195 秋田市下新城野字街道端西 241-438
問合せ先 TEL 018-872-1647 (担当:小峰)

秋田県立大学秋田キャンパス



大学院棟案内図



- 3 シンポジウム・研究発表会場(11月7日, 8日)
大学院棟 2F 大講義室(M219)

- 1) 大会当日は休日のため,大学院棟以外の建物の出入口は施錠されています。上図記載の入口から入館願います。
- 2) お車でお越しの方は第二駐車場に駐車願います。
- 3) 大学構内および周辺に飲食店,コンビニエンスストアがありませんので,昼食等必要な方はあらかじめご準備下さい。
- 4) 発表機材について

発表会場備え付けのコンピュータが使用できます(Windows XP, MS-Powerpoint 2003)。USB メモリ, CD-R 等でデータをお持ち下さればプロジェクタで表示できます。Powerpoint 2003 以降のバージョンは読み込めない場合がありますのでご注意ください。

ご自分のノートパソコンなどを持ち込んで接続することも可能です。発表前に接続試験をして下さい。

OHP はありません。書画カメラでの対応となります。

4 情報交換会

秋田ビューホテル (<http://www.akitaviewhotel.jp/>)

会費: 5000 円



研究発表要旨執筆要領

° 農業太郎・気象花子（大会実行委）・北海 弘（大会事務局）

（ここから本文）

1. ワードプロ（MS-Word、一太郎等）かTEXを使用し、A4判上質紙（縦置き）に42字×40行程度、黒で印字してください。その際、上下の余白を25mm、左右の余白を17mmとって下さい（この文章の書式です）。文字の大きさは、12ポイント位が適当です。
2. 原稿は、1題につき用紙2枚を使用してください。
3. 表題は1行目の10字目から書き始め、1行目におさまらない場合は2行目の11字目に続けて書いてください。
4. 発表者の氏名は3行目の11字目から書き、所属機関名は氏名の後に（ ）に入れて書いてください。連名の場合、講演者の氏名の左肩に°印をつけてください。共同研究者が多く3行目におさまらない場合は、4行目を使用してください。
5. 本文は5行目から書き始めてください。
6. 図表（写真を含む）は用紙に直接書くか、または貼り付けてください。不鮮明なものや複雑なものは使用しないでください。また、カラー印刷は行いませんので、モノクロ印刷したときに内容が判別可能なものを作成してください。図の題目は図の下に、表の題目は表の上書き、見やすく配置してください。
7. 原稿は、原稿ファイル・印刷物、どちらでも受け付けます。ただし、オフセット印刷により要旨集を出版しますので、印刷して提出される方は、汚したり、しわにならないように注意して取り扱ってください。
8. 本部提出用の250文字要旨を別に作成し、研究発表要旨と同時に提出してください。こちらはメール本文、あるいはファイル添付の提出のみ受け付けます。